

2015年度プラスチック加工研究会全国大会開催結果報告

1. 開催月日:2015. 11. 29(日)～30(月)
2. 開催場所:ホテル・ド・マロニエ内海温泉(知多半島)
3. 概要:

【11月29日(日)】・・・(東京、大阪、名古屋の各代表者28名が参加した)

(1)長谷川正会長の挨拶

今年はプラスチック加工研究会設立以来40年を経過、全国で累計500回、継続的に実施されてきた経緯紹介。研究会の特徴として、プラスチック加工企業だけでなく、幅広く原料、金型、機械企業、商社、コンサルタント、NPO団体などで構成、現在登録企業は150社以上になる。

(2)各支部からの年間活動報告(14:30～15:00)

東京(堀口支部長)、大阪(長谷川久支部長)、名古屋(水永幹事長)から各支部の年間活動報告がされた。最新の技術動向、アジア経済圏の動向等、幅が広く、レベルの高い内容であった。

(3)特別講演(15:00～16:30)

- ・演題:「米国FRBの利上げによるアジア諸国の経済情勢の変化について」
- ・講師:(株)脇坂公開企画 代表取締役社長 脇坂博明氏

株式公開コンサルタント・内部統制アドバイザー・経済金融アナリストとして世界の経済情勢に通じておられ、5つのキーワード(政治、経済、金融、為替、株式)について、グローバル経済の情勢変化、グローバル経営の重要性についての非常に有益なご講演であった。

(4)懇親会及び情報交流分科会(18:00～20:00)

【11月30日(月)】・・・(東京、大阪、名古屋の各代表者24名が参加した)

(5)工場見学:東レ(株)名古屋事業場オートモーティブセンター(10:00～12:00)

- ・面談者:オートモーティブセンター所長 山中 亨氏

最初にオートモーティブセンターの紹介があり、特に炭酸ガス削減策として炭素繊維複合材による自動車軽量化等における顧客の課題解決、ソリューションの創造に貢献するセンターとしての機能について説明。参加者の関心が高く活発な質問がされた。その後、センター内の成形・塗装・評価設備を見学し、最後に炭素繊維複合材を主としたコンセプトカー、先端材料・新技術のショールームを見学。見学後、参加者一同、今後の応用展開の可能性を抱き、次への挑戦に燃えた。



ホテル玄関前(東レ工場見学出発前)



脇坂先生の熱気溢れる特別講演